

学校だより

横浜市情報ネットワーク（ＹＹネット）上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.edu.city.yokohama.lg.sch/es/tookaichiba/>

横浜市立十日市場小学校

令和4年2月28日(月)

緑区十日市場町1392番地-1

電話：981-0420

FAX：983-1694

十小の魂を受け継いで

校長 平田 あや

どこからか梅の香りが漂いはじめ、厳しい寒さも終わりを告げようとしています。桜の木も芽が出始め、花を咲かせる準備をしています。学校も3月を迎え、一年間のまとめの季節となりました。

学校は、「巣立ちのとき」を迎えました。1年生から6年生までの全校児童627名が、卒業や進級に向けて大切な3月を過ごします。今、学校の掲示板は、「おめでとう」「ありがとう」などの言葉が溢れた素敵な壁画で飾られています。これは、お世話になった6年生へ感謝の心を表すために、在校生が作成したものです。

2月17日に行われた「6年生ありがとう集会」は、今年度も集合して行うことができないため、各学年がビデオで感謝の思いを伝えました。各学年が、歌やダンス、呼びかけや人文字など、創意工夫溢れるパフォーマンスを披露していました。

私は「6年生ありがとう集会」で、6年生に「全力で取り組む素晴らしい姿を下級生に見せてくれてありがとう。」という言葉を送りました。教師が子どもたちに、「〇〇な姿が素敵だね。」「こんな姿を目指そう。」と言葉をかけると、子どもたちは意欲をもつことができます。しかし、自分の心の中から湧き出てくる「こんな〇〇な自分になりたい。」という主体的な思いを強くもつことができるのは、やはり上級生の姿に憧れの気持ちをもったときではないでしょうか。下級生に、よりよいモデル示すことができるのは、6年生です。だからこそ、最上級生の役割は、大変大きいものがあるのです。

今年度の6年生も、十日市場小学校のリーダーとして、運動会などの学校行事、1年生への関わり、委員会やクラブ活動、登校班などで、先頭に立って活動してきました。それらの姿を、下級生はしっかりと受け止めています。メッセージカードには、「6年生になったら、自分も下級生に優しい6年生になりたい。」「積極的に意見を言って、学校を引っ張る姿が格好良かったです。」などの言葉がたくさん書かれていました。よりよい十日市場小学校を創っていく、そしてよりよい自分を目指して努力していくという「十小の魂」が受け継がれていくような気がします。

令和3年度も、いよいよ残りわずかです。3月18日には6年生が卒業を迎え、そのほかの学年も25日が修了式となります。新型コロナウイルス感染症がまだまだ猛威を振るっております。感染症対策をしっかりと講じながら、卒業や進級に向けた大切な3月の活動を進めていきます。引き続きご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。